



# ぎおんばら

平成30年9月14日発行（学力調査特集）

目指す学校像  
 ○明るく活力のある学校  
 ○学び合う楽しい学校  
 ○一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校  
 ○保護者・地域と連携し、信頼される学校  
 発行者：谷田部 二三子

## 祇園小学校児童の学力・学習状況は・・・

4月17日に実施された、県版学力調査「とちぎっ子学習状況調査」（4・5年生対象）と、「全国学力・学習状況調査」（6年生対象）の結果をお知らせします。

【記号の見方】栃木県・全国平均正答率（%）との比較

◎：大きく上回っている（5ポイント以上）      ○：上回っている（1ポイント以上5ポイント未満）  
 -：同じ（±1ポイント未満）                      ▽：下回っている（1ポイント以上5ポイント未満）

### 4年生「とちぎっ子学習状況調査」の結果

	国語	算数	理科
教科総合	◎	◎	◎
基礎	◎	○	○
活用	◎	◎	◎

どの教科も、県平均を大きく上回っています。「活用」が優れているのは、本校の特色と言えます。特に、国語の「書くこと」は、県平均を15ポイントも上回っていました。一方で、漢字の書き取りや、あまりのある割り算、単位、実験道具の名称、重要語句など、基礎的事項に課題が見られました。

【領域別】

国 語		算 数		理 科	
話すこと・聞くこと	◎	数と計算	◎	物質・エネルギー	◎
書くこと	◎	量と測定	○	生命・地球	◎
読むこと	◎	図形	○		
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	◎	数量関係	◎		

児童質問紙からは、「家で、計画を立てて勉強している」「家で、学校の授業の復習をしている」「新聞を読んでいる」などの学習習慣がついている児童が多いことが分かりました。また、「自分は家族の大切な一員だと思う」「自分にはよいところがあると思う」などの自己有用感が、「将来の夢や目標をもっている」「勉強していておもしろい、楽しいと思うことがある」など学びに向かう力に結びついていると思われました。

### 5年生「とちぎっ子学習状況調査」の結果

	国語	算数	理科
教科総合	◎	○	◎
基礎	○	○	○
活用	◎	○	◎

どの教科も、県平均を上回っています。特に、国語の「読むこと」「書くこと」や、理科の観察・実験の技能については、県平均を10ポイント以上上回っていました。ローマ字、分数、概算、あまりのある割り算、グラフの見方など、基礎的事項に課題が見られました。

【領域別】

国 語		算 数		理 科	
話すこと・聞くこと	◎	数と計算	▽	物質・エネルギー	◎
書くこと	◎	量と測定	◎	生命・地球	○
読むこと	◎	図形	◎		
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○	数量関係	○		

児童質問紙からは、「家で、学校の宿題をしている」が100%！しかし、授業の復習をしている割合は、4年生より低いようです。算数を伸ばすポイントはこの辺にあるかもしれません。「自分は家族の大切な一員だと思う」「家の人、あなたがほめてもらいたいことをほめてくれる」などの豊かな基礎体験は十分あり、自己有用感が育っています。

## 6年生「全国学力・学習状況調査」の結果

国語	国語A	国語B	算数	算数A	算数B	理科	
全体	◎	◎	全体	◎	◎	全体	◎
話すこと・聞くこと	◎	◎	数と計算	◎	◎	物質	◎
書くこと	◎	◎	量と測定	◎	◎	エネルギー	◎
読むこと	◎	◎	図形	◎	◎	生命	◎
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	◎		数量関係	◎	◎	地球	◎

〔注〕国語A・算数A：主として知識、国語B・算数B：主として活用



3教科とも、全国平均を10ポイント以上上回っていました。

その中で、国語では、複数の資料をもとに条件に合わせて記述する問題に課題が見られました。算数では、グラフの読み取り（着眼点が複数あることに気づく、複数のグラフから読み取る）に課題が見られました。理科では、物を水に溶かしたときの全体の重さを求める問題に課題が見られました。今後、「複数の資料を用いて考える」ことや、「様々な見方・考え方ができる」ようにする授業を工夫する必要があると思いました。

児童質問紙で、「はい」「どちらかといえばはい」「どちらかといえばいいえ」「いいえ」のうち、「はい」の割合が多かったものを一部紹介します。紙面の都合上、教科については「算数」に絞りましたが、学習に向かう姿勢はここからも感じ取れると思います。

質 問 項 目	祇園小	全国
・自分には、よいところがあると思いますか。	66.1	41.2
・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	79.0	42.5
・学校のきまりを守っていますか。	64.5	43.8
・人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	87.1	74.2
・毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	61.3	41.4
・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	75.8	59.9
・家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。	54.8	27.7
・今住んでいる地域の行事に参加していますか。	50.0	35.9
・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。	50.0	26.8
・地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。	48.4	36.1
・算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。	64.5	44.4
・算数の問題の解き方が分からないときは、勝手にいろいろな方法を考えますか。	54.8	39.7
・算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。	71.0	44.2
・算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。	71.0	43.7
・算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。	75.8	56.8
・今、社会の事柄や自然の事柄に、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いますか。	64.5	42.7

また、次期学習指導要領の「主体的で・対話的で深い学び」につながる質問に対しては、次のような結果となっています。本校児童の「活用」が優れている理由がよく分かります。

質 問 項 目	祇園小	全国
・5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んだと思いますか。	59.7	29.1
・5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。	40.3	23.5
・学級の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。	58.1	34.7

できればもっと増えてほしいのは、以下の項目でした。決して低い数値ではありませんが、……私の希望です。

質 問 項 目	祇園小	全国
・将来の夢や目標をもっていますか。	64.5	68.2
・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	95.2	85.9
・朝食を毎日食べていますか。	82.3	84.8
・家の人（兄弟姉妹を除く）と学校の出来事について話をしますか。	56.5	52.8
・新聞を読んでいますか。	14.5	7.4
・テレビのニュースやインターネットのニュースを見ますか。	61.3	57.3

4～6年生はもちろん、3年生以下の児童の保護者の皆様もぜひ参考にさせていただければと思います。